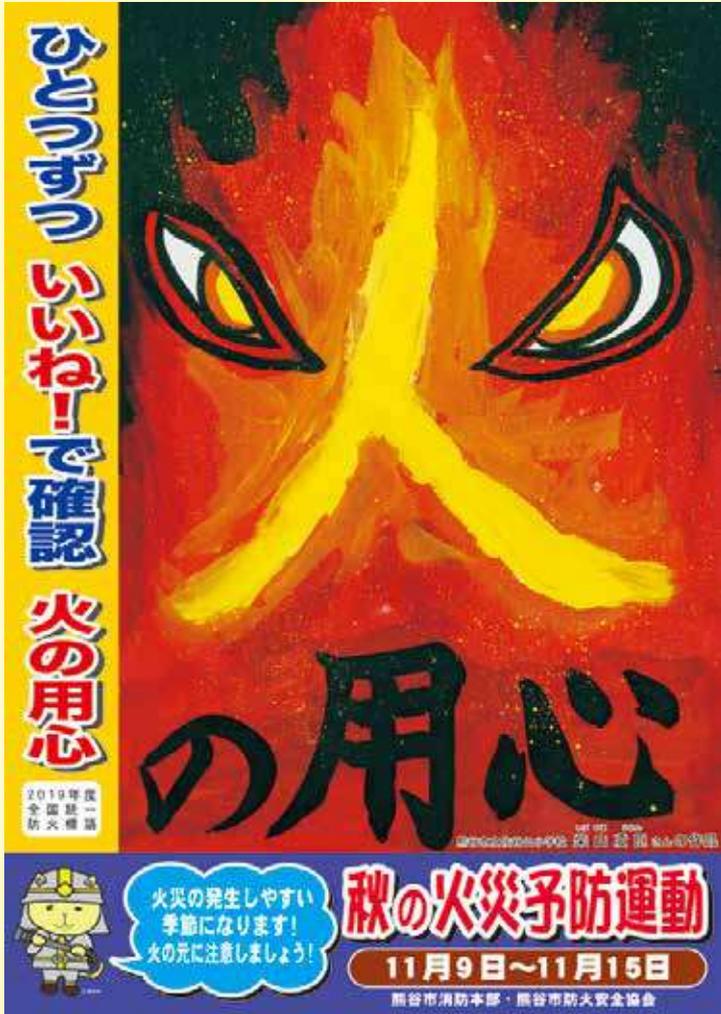


《防火ポスターコンクール最優秀作品》



熊谷市立佐谷田小学校 4年 しばやま りおん 凌臣さん



熊谷市立別府小学校 4年 よしだ なぎ 凪さん

住宅用火災警報器の設置はお済みですか?



2019年度全国統一防火標語

ひとつずつ いいね! で確認 火の用心

令和元年度危険物安全週間推進標語

無事故への 構え一分の 隙も無く

会長あいさつ

防災思想の普及徹底
を図り、地域の安心、
安全に寄与してまい
ります

熊谷市防火安全協会

会長 合田 健太郎



令和2年の年頭にあたり、謹んで新年の挨拶を申し上げます。皆様には、平素から当協会の事業推進につきまして、御理解、御協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、地球温暖化に伴う気候変動の影響もあって、各地で自然災害による被害が多く発生いたしました。

9月5日に発生した台風15号は、関東地方に上陸したのとして最強クラスの勢力を維持したまま千葉県に上陸し、同県を中心に関東の広範囲に甚大な被害をもたらしました。

また、10月6日に発生した台風19号は、伊豆半島に上陸後日本列島を縦断し、関東甲信越から東北地方に記録的な大雨をもたらし、各地で土砂崩れや堤防の決壊など甚大な被害をもたらしました。

このたびの台風により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました方々にお見舞い申し上げ、被災地の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、当協会の今年の事業ですが、7月12日に防災研修会として、春日部市の首都圏外郭放水路を多くの会員参加のもと見学を行いました。

この施設は、国道16号線の地下約50メートルに建設された延長6.3キロメートルの地下放水路で、貯水機能だけではなく雨水や氾濫した水を江戸川に配水できる構造となっており、以前から中川と綾瀬川の問題であった大雨による浸水の被害を最小限にするため建設されたもので、施設内は幻想的な地下空間が広がっており、まさに地下神殿を思わせる施設でした。

10月24日、25日には県外視察研修会を行い、山梨県営次世代エネルギー啓発施設ゆめソーラー館やまなしの視察では、国内に1万キロワットを超えるものがない中、平成21年に山梨県と東京電力（株）が共同事業で建設したメガソーラー時代の先駆けとなった太陽光発電所を見学し、太陽光発電の仕組みや再生可能エネルギーについて理解を深めることができ、実際に日本の最先端の技術を見て触れられたことは貴重な体験を得たものと思います。

また、11月8日には県内の消防本部が一斉に行う住宅用火災警報器の設置促進のキャンペーンに協賛し、秋季全国火災予防運動週間に先駆け、熊谷駅構内で大勢の駅利用者に火災予防と住宅用火災警報器の普及啓発活動を行いました。

さらに、11月10日の消防フェアでは、多くの来場者の皆様に啓発物品などを配布し、当協会のPRをするのと同時に、火災予防の広報を併せて行いました。

当協会といたしましては、今後も消防本部と協力し防火思想の普及徹底を図り、地域の安心、安全に寄与してまいりたいと存じますので、会員の皆様には更なる御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年が無災害で素晴らしい年でありますように、併せて会員の皆様の御健康と御多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

消防長あいさつ

火災予防体制の充実
強化を図り、住宅用火
災警報器の設置促進
に努めます

熊谷市消防長 倉本 豊



新年明けましておめでとうございます。令和2年の輝かしい新春を御健勝にてお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、平素から火災予防並びに危険物行政の推進につきまして、格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、ラグビーワールドカップ2019TMが開催され、日本選手の活躍により日本中が感動の渦に包まれました。消防本部では、世界中からお迎えするお客様の安心、安全を守るため、一つ一つ訓練を積み重ね、万全の態勢で大会を迎えられるよう準備を整えました。

その結果、熊谷ラグビー場で行われた全試合において、大きな混乱もなく無事に終了することができ、まさに「一生に一度」の年となりました。これも市民の皆様のお力添えと関係各位の御協力のおかげであると心から感謝を申し上げます。

さて、今年の災害を振り返りますと、全国各地で大きな火災や自然災害が発生しており、7月には京都市伏見区の京都アニメーションで、放火により爆発火災が発生し多数の死傷者を出す大惨事が発生いたしました。

さらに、10月には世界文化遺産に登録されている首里城が焼失し、貴重な文化遺産が灰と化してしまいました。

また、自然災害では8月の九州北部地方を襲った記録的な大雨に続き、9月には台風15号の影響により、千葉県で長期間にわたり大規模な停電が発生し、10月の台風19号及び前線による大雨では、13都県に大雨特別警報が発表されたほか、各地で河川が氾濫するなど甚大な被害をもたらしました。

災害で亡くなられた方々に、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げ、1日も早く日常生活が取り戻せますことをお祈り申し上げます。

次に、住宅用火災警報器についてですが、平成20年6月に設置が義務化されてから、10年以上経過いたしました。住宅用火災警報器の交換の目安は10年となっておりますので、初期に設置された皆様には本体の交換をお勧めいたします。また、定期的に作動確認を実施し、正常に作動するよう維持管理を併せてお願いいたします。

消防本部では、今後も火災予防の啓発活動を始め、より一層の火災予防体制の充実強化を図り、市民の皆様が安心して暮らせるよう努めてまいりますので、会員の皆様には、引き続きお力添えをお願いいたします。

結びに、本年が災害の無い一年でありますように、併せて貴協会並びに会員の皆様の益々の発展と御健康を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

令和元年度 定例総会

令和元年5月24日、ホテルガーデンパレスにおいて、熊谷市防火安全協会定例総会が開催されました。

定例総会では4議案が審議され、全て原案のとおり承認されました。続いて、公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会会長表彰の伝達及び熊谷市防火安全協会会長表彰が行われました。

定例総会終了後には、会場を移し懇親会が催され、富岡清名誉会長から挨拶をいただき、会員相互の親睦がさらに深まりました。



- ・議案第1号 平成30年度熊谷市防火安全協会事業報告について
- ・議案第2号 平成30年度熊谷市防火安全協会一般会計歳入歳出決算について
- ・議案第3号 令和元年度熊谷市防火安全協会事業計画(案)について
- ・議案第4号 令和元年度熊谷市防火安全協会一般会計収入支出予算(案)について

表彰受賞者

(順不同・敬称略)

公益社団法人 埼玉県危険物安全協会連合会 会長表彰

優良危険物事業所

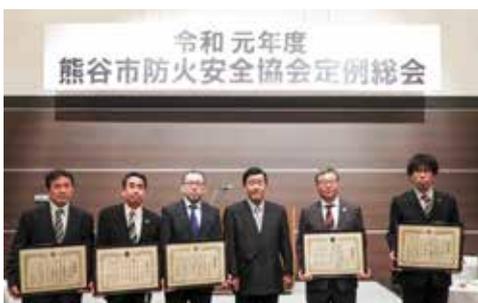
- かごはら自動車学校
- 柴崎商店
- 株式会社 ヘリテジリゾート

優良危険物取扱者

- 有限会社 柳澤商事 柳澤 勇一
- 野口商店 野口 正明
- 埼玉産業開発株式会社
大麻生給油所 佐藤 典和

優良普及啓発活動事業所

- 株式会社 井上運送
- 高崎ターミナルビル株式会社 熊谷店
- 熊谷通運株式会社



熊谷市防火安全協会 会長表彰

功勞事業所

- ホテルマロウドイン熊谷
- 松坂屋建材株式会社
- 小島商店
- 学校法人石井学園 さくら幼稚園

優良防火管理者

- 医療法人社団 紘智会
籠原病院 安相 佳子
- サンシティ熊谷 小鮎 好孝
- 社会福祉法人 古宮会
ほしのみや保育園 茂木 孝子

優良防火管理事業所

- 社会福祉法人 別府会
特別養護老人ホーム 永寿苑
- 社会福祉法人 清風会 太陽の園

優良危険物事業所

- 日本ファブテック株式会社 熊谷工場
- 有限会社 小林石油
- 増田塗料株式会社
- 株式会社 福田商店

優良危険物取扱者

- 株式会社 ENEOSフロンティア セルフ熊谷原島SS 加藤 ゆかり
- 株式会社 アルビオン熊谷工場 芳賀 宏樹
- 東京化成工業株式会社 熊谷製造所 内河 正明

令和元年度消防庁長官表彰

令和元年6月3日に開催されました令和元年度危険物安全大会において、優良危険物関係事業所としてリンテック株式会社熊谷工場が消防庁長官表彰を受賞されました。この表彰は、危険物関係事業所等において、危険物の安全管理の推進に努めるとともに、危険物の保安に関する行政の推進に協力し、国民生活の安全の保持に顕著な功績のあった優良事業所等に贈られるものです。



新年賀詞交歓会

平成31年1月18日、ホテルガーデンパレスにおいて、賀詞交歓会が行われ会員46名が出席しました。

今年もくじ引きを行い、会長、副会長賞に加え、森田顧問から提供いただいた景品を贈るなど、楽しく親睦の深まった賀詞交歓会でした。



防災研修会

令和元年7月12日、埼玉県春日部市の首都圏外郭放水路において、防災研修会が行われ会員39名が参加しました。

首都圏外郭放水路は、地下約50メートルに建設された延長6.3キロメートルの地下放水路で、その荘厳な雰囲気から「地下神殿」と呼ばれる調圧水槽です。

また、10月12日から13日にかけて日本列島を襲った台風19号は、市民生活に甚大な被害をもたらしましたが、今回見学した首都圏外郭放水路は、首都圏を洪水から守るためフル稼働の状態で、被害軽減に大きな役割を果たしました。



県外視察研修会



令和元年10月24日、25日、山梨県にて県外視察研修会が行われ会員18名が参加しました。

1日目は、山梨県営次世代エネルギー啓発施設ゆめソーラー館やまなし、恵林寺を見学しました。次世代エネルギーである太陽光発電設備について説明を受け、その広大な設

備に大変驚かされました。

2日目は、富士山レーダードーム館を視察しました。富士山頂に建設された気象観測装置、富士山レーダーの建設に至るまでの過程や、その功績について学び、大変刺激を受けた視察となりました。



第30回自衛消防隊初期消火訓練指導会

令和元年10月30日、熊谷スポーツ文化公園東第2多目的広場において、市内17事業所20隊の参加のもと開催され、各隊とも日頃の訓練の成果を披露しました。また、日立金属株式会社熊谷事業所が30回出場の市長表彰を受賞しました。



- 優勝** 熊谷市役所 A
- 準優勝** 日立金属株式会社 熊谷事業所 B
- 3位** 能美防災株式会社 メヌマ事業所 C
- 入賞** 日立金属株式会社 熊谷事業所 C
- 入賞** 熊谷市役所 B
- 入賞** 太平洋セメント株式会社 熊谷工場 B
- 個人賞**
- 指揮者** 熊谷市役所 A 伊勢亀隊員
- 1番員** 太平洋セメント株式会社 熊谷工場 A 浅川隊員
- 2番員** 日立金属株式会社 熊谷事業所 B 関根隊員
- 30回出場表彰** 日立金属株式会社 熊谷事業所



火災予防街頭広報

令和元年11月8日、JR熊谷駅2階北側自由通路において、住宅用火災警報器の設置促進を図ると共に、火災予防を呼びかける火災予防街頭広報を行いました。

合田会長ほか8名の協会員で啓発資料を配布し、たくさんの方に広報が出来ました。



第20回消防フェア

令和元年11月10日、熊谷市消防本部で行われました第20回消防フェアで、合田会長ほか役員有志で大鍋3つに400食のとん汁を作りました。また、太平洋セメント(株)熊谷工場、ゼリア新薬工業(株)埼玉工場、日清シスコ(株)東京工場から貴重な品々を御提供いただき来場者に配布しました。



⚠ ガソリンを取り扱うときの注意事項 ⚠

① ガソリンは、灯油用ポリ容器に入れることはできません。



灯油用ポリ容器



ガソリン携行缶

② ガソリン携行缶に貼られている注意事項に留意して、取り扱ってください。

！噴出注意！
★周囲の安全を確認
★フタを開ける前に
①エンジン停止
②エア抜きをする
★高温の場所禁止

③ セルフスタンドにおいても、ガソリンの容器への詰め替えは、ガソリンスタンドの従業員が行う必要があります。



会員紹介



大橋化学工業株式会社 熊谷工場

新年明けましておめでとうございます。

熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当社は91年の長きに亘り工業用塗料の研究開発及び製造販売を行っております。

当熊谷工場は1984年8月に上尾市より移転し、関東圏における生産及び物流拠点として家電・カメラ・自動車等に塗装される溶剤型塗料と住宅に塗装される水性塗料を生産しており、危険物施設の製造所・屋内貯蔵所・屋外貯蔵所・地下タンク貯蔵所を設置しています。

危険物となる溶剤型塗料は石化由来の原料を合成した樹脂に顔料と有機溶剤を混合して製造します。

危険物施設での火災原因としては静電気によるものが非常に多く、当工場でも静電気の発生を防ぐためにアース接地など徹底した除電・帯電防止対策を実施しています。

また、自衛消防隊を組織し、非常事態発生時に迅速な対応が取れるよう、春と秋に消火・防災訓練を実施しています。

今後も積極的な防火防災活動に取り組み、地域の安心安全に貢献できる工場を目指してまいりますので、皆様方のご指導を宜しくお願い申し上げます。



社会福祉法人熊谷福祉の里 クイーンズビル

新年明けましておめでとうございます。

熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

クイーンズビルは、ケアハウス（軽費老人ホーム）、デイサービス、ヘルパーステーション、認知症デイサービス、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターを運営しております。法人の基本理念「私達が暮らしたい施設を作ります」「私達が使いたいサービスを提供します」をモットーに地域福祉に貢献できるよう日々取り組んでおります。

また、365日年中無休ですのでいつでもご利用いただけます。

なお、クイーンズビルは熊谷市と災害時における福祉避難所の協定を結び、地域防災に協力しております。

今後も積極的な防火防災活動に取り組み、地域の皆様の安心安全に貢献できるよう努力して参りますので、皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



消防音楽隊 定期演奏会



当協会が協賛している熊谷市消防音楽隊の定期演奏会が、令和2年2月15日に熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホールで開催されます。

当日は、演歌からアニメソングまで幅広い演奏のほか、職員によるアトラクションを企画しております。

チケットは下記のとおり配布いたします。（入場は無料です）

配布開始 令和2年2月9日（日）9：00～

配布場所 熊谷市消防本部、各消防署、各分署

お問い合わせ 消防本部 予防課 048-501-0118

第23回防火ポスターコンクール

火災予防に対する知識と関心を高めるため、市内の小学4年生を対象に防火ポスターを募集しました。多くの児童からご協力をいただき、1,471点もの力作が揃いました。

作品の中から、特・入選に選ばれた100点を消防本部庁舎及び市役所に展示し、火災予防をPRしました。また、特選作品の中から最優秀2作品を熊谷市消防本部の秋と春の火災予防運動用ポスターとして採用しました。

※最優秀作品は表紙に掲載してあります。



熊谷市内における火災状況

(平成30年と令和元年11月30日までの件数)

	放火・放火の疑い	こんろ	たばこ	電気機器等	たき火 枯草焼却	ストーブ	火遊び等	その他	不明 調査中	合計
平成30年	7	2	2	8	4	3	1	14	5	46
令和元年	6	3	2	5	6	0	0	15	6	43

救急車を上手に利用しましょう

救急出動件数は全国的に増加傾向です。出動要請の中には、「夜間・休日の病院が分からない」、「救急車なら優先的に診てくれると思った」など緊急性が低いと思われるものもあります。こうした救急車の利用が増えると、救急隊の現場までの到着時間が遅くなり、救命活動の開始が遅れる恐れがあります。また、救急車を呼ぼうか迷った時には、埼玉県救急電話相談「#7119」にお電話ください。対処方法や医療機関への受診の必要性について専門の職員が相談に乗ってくれます。

救える命を守るため、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。

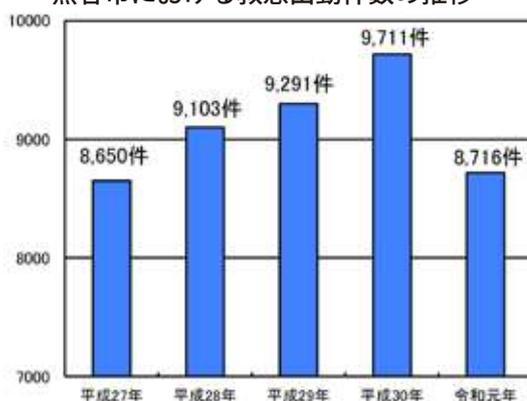
こんな時は、ためらわず119番してください！

- 急に、日頃と違う状態になった ●意識がない
- 呼吸がない ●胸の痛みや圧迫感
- 突然うまく話せなくなった ●突然の激しい頭痛

総務省消防庁 救急車利用マニュアル

http://www.fdma.go.jp/html/life/kyuukyusya_manual/

熊谷市における救急出動件数の推移



(令和元年は11月30日までの件数)

熊谷市防火安全協会会員募集について

当協会では、危険物施設の安全管理と事業所の防火管理体制の充実及び災害防止の徹底を図ることを目的に会員を募集しております。お知り合いの事業所で、まだ入会されていない事業所がありましたら、ご紹介をお願いいたします。ご加入などのお問合せは、事務局までご連絡ください。

—編集後記—

会員皆様のご協力により「協会だより」(第14号)を発刊する運びとなりました。今後も皆様に親しんでいただける「協会だより」となるように身近な情報の提供をお待ちしています。